

【開催報告】情報発信専門委員会ネットワーキングセミナー

「今からでも間に合う！ JSPS 国際交流事業 二国間交流事業と研究拠点形成事業について知ろう」

(2025 年 7 月 16 日開催)

情報発信専門委員会

日本学術振興会(JSPS)の国際交流事業は古い歴史があり我々になじみ深い事業です。今回、本事業を所掌されている国際事業部研究協力第一課長瀬川真木子氏と、オープンデータの可視化に取り組んでいる RA 協議会会員・東京大学小貫美幸氏を講師にお招きし、オンラインセミナーを開催しました。事前登録 86 名、当日は 62 名の、URA・研究者・職員方に参加いただきました。後半は 4 つのグループに分かれ、各大学での本事業の利用方法などの共有を通し、国際研究交流の重要性についてネットワーキングをおこないました。

大学における研究活動の国際化には、共同研究や人的交流など多様な取組みがありますが、現在、物価の高騰や円高により、国際会議への参加など海外出張が容易でない状況にあり、外部資金を活用することの重要性はますます高まっています。

従来、このような公募説明会は各校に閉じて行われていた、もしくは、大学や事業が小規模のために実施が難しかったという課題があったと思います。今回は、情報発信専門委員会が核となり、開かれたセミナー・ネットワーキングとして、新しい形の説明会の形に挑戦しました。参加者構成やご意見などから、一定の成果があったものと総括しております。

【実施概要】

- ・テーマ:「今からでも間に合う！ JSPS 国際交流事業 二国間交流事業と研究拠点形成事業について知ろう」
- ・実施日時:2024 年 7 月 16 日 17:30~19:00
- ・実施形態:オンライン
- ・当日参加者:62 名(事前登録 86 名)
- ・プログラム:
 - 開会挨拶、趣旨及びプログラムの説明
 - JSPS 国際事業「二国間交流事業・研究拠点形成事業紹介動画」視聴
 - 変更点紹介と質疑応答/瀬川真木子氏(JSPS 国際事業部研究協力第一課長)
 - 公開データで読み解く！ JSPS 二国間交流事業&C2C の応募・採択状況/小貫美幸氏(東京大学)
 - ネットワーキング
 - 最近の情報発信専門委員会からの告知、アンケートへの協力依頼、閉会挨拶

概要

日本学術振興会（JSPS） 国際事業「二国間交流事業・研究拠点形成事業紹介動画」（<https://www.youtube.com/watch?v=50xLqbdbteA>）を視聴し概要を把握したのち、JSPS 国際事業部研究協力第一課長瀬川真木子氏より、今期の変更点を中心にご紹介頂き、質疑応答を行った。博士課程進学予定者の参加可否や若手研究者育成に関する評価の考え方、また、二国間交流事業の詳細とこの発展形ともいえる研究拠点形成事業とのすみ分けに関する質疑があった。また、アジア地域の二国間交流事業の採択枠拡大が要望された。

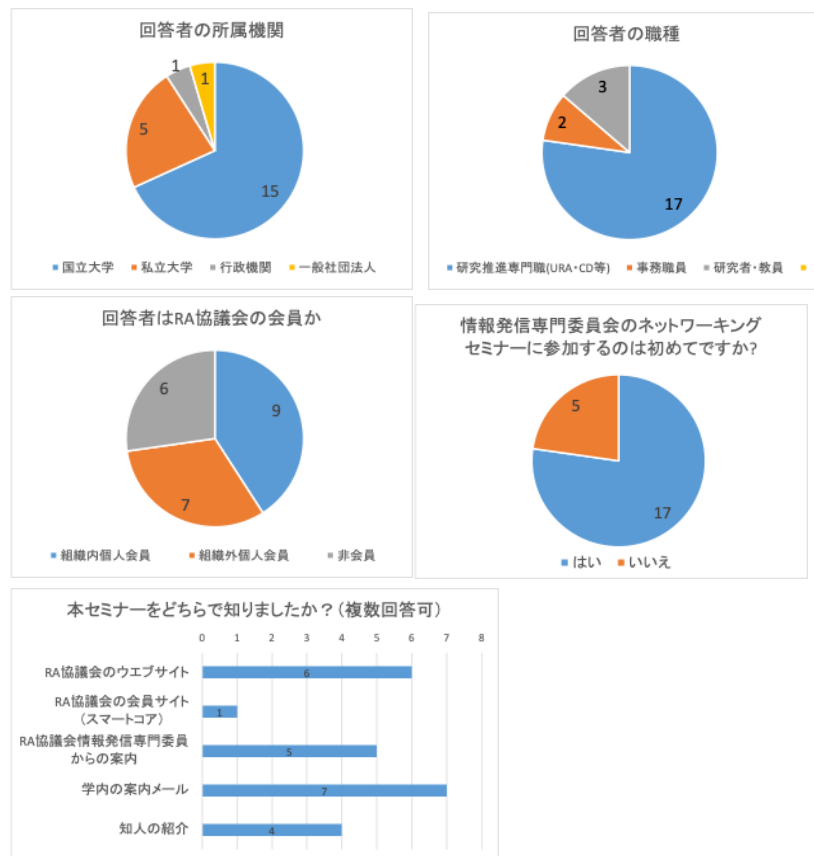
オープンデータの可視化に取り組んでいる小貫美幸氏はRA協議会の会員である。昨年度1年間、JSPS の関係部署に出向した経験から、二国間交流事業の使われ方に変化を感じ、出向終了後、pdf で公表されている膨大な情報の可視化に取り組んだそうである。多様な側面で実績をみることができ、どの大学等機関でも応募に活かせる可能性が高い。また、二国間交流事業から研究拠点形成事業への一方通行ではなく、双方の事業を行き来しながら上手に国際共同研究を進めている機関があることも紹介され、EBMgt ツールといえよう。

小貫氏ツール:

<https://researchmap.jp/onuki.miyuki/presentations/50623108>

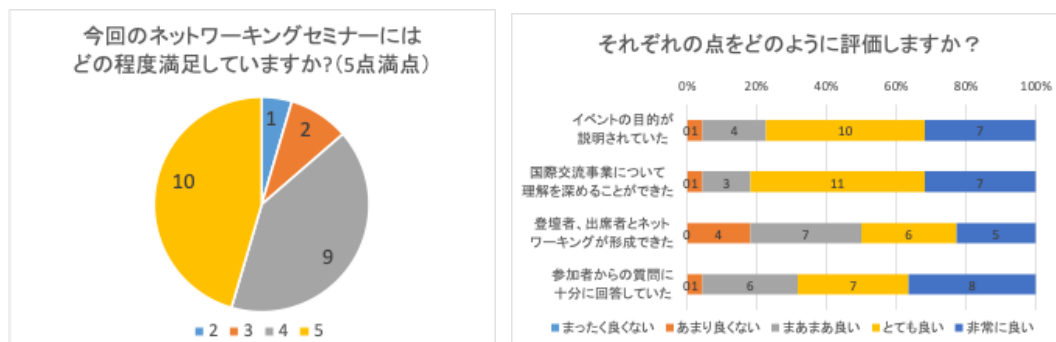
アンケート結果（抜粋） 回答数 22 件（回答率 35%）

☆ 属性など



セミナー初参加者や非会員が相当数参加した外に開かれたネットワーキングセミナーであったといえるだろう。本セミナーの認知は協議会からの発信ツールだけでなく、二次的と考えられる学内や知人からの周知も多く、協議会会員から研究者や職員に広がったと思われる。このような活動はRA 協議会の高評価の一助となることだろう。

☆ 総評



回答者の 9 割以上の満足度 (5 点が満足度が高く、1 点が低い) が高く、また、イベントの目的や事業の理解、質問への回答の点で高評価であった。一方、登壇者を含めたネットワーキングの形成には課題が残った。JSPS の皆さんが最後まで参加いただけなかったことも一因であろう。

☆ ネットワーキングセミナーについて最も良かった点(原文まま)

- ・ 国際交流事業について知らない情報をえた
- ・ JSPS の方から簡潔な説明・回答があり、また採択事例についての紹介や分析結果を知ることができたこと
- ・ Data BIZ があることを知れたのは大きかったです
- ・ Power BI など、実践的な分析ツールを小貫さんにご共有いただいた点
- ・ 小貫美幸先生のデータベースの共有を頂けたこと
- ・ 私のような者でも参加させていただけたこと。小貫さんの Data Vis。
- ・ 過去の採択データについての講演
- ・ JSPS の申請・採択状況の傾向を分析された資料がとても興味深く、参考になりました。
- ・ 小貫 URA の分析を情報共有していただいていることとてもありがたく、参考になっています。
- ・ プレゼンも勉強になったし、ブレイクアウトセッションも良かった。
- ・ ルーム別の話し合いは、これまでになかった試みでありよかった。
- ・ ブレイクアウトルームの時間に他の参加者の知りたいことがわかったこと
- ・ 皆様から新しい視点を得ることができました
- ・ 他の大学の取り組みを聞くことができた

以上